

# たくましく心温かな中洲の子



- ◆ 令和元年12月16日(月)
- ◆ 諏訪市立中洲小学校

## 個別懇談会 ありがとうございます。

お忙しい中、5日間に渡って行われた個別懇談会にお越し頂きまして、ありがとうございました。お子さんが学校で頑張っている姿、成長している姿をお聞きいただけたことと思います。2学期後半に向け、課題となることも話題となったでしょうか。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に苦手なことや進んでできないことにも挑戦できるよう支えていただけたらと思います。ちょうど、廊下は子ども達の作品にあふれ、たくさんの写真も貼られており、見始めると時間を忘れてしまいます。(たくさんの写真の中からお子さんを見つけ出すのは大変だったことと思います。) 本当にありがとうございました。

早いもので、2019年の登校日も残り8日になりました。暑い夏から振り返ればあっという間だった気がします。私にとっては何もかも初めてで毎日がドキドキでしたが、保護者の皆様や地域の皆様のおかげで、大きな事故等なくみんなが元気で過ごせていることに感謝です。残りの8日も、交通安全に気を付け、元気で年末年始を迎えられますように。インフルエンザが広まらないよう、引き続き予防にも努めたいと思います。

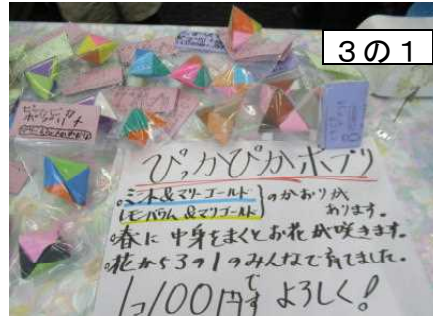


## チャレンジショップが行われました。

14日(土)にすわっちょおで行われたチャレンジショップ2019。中洲小からは、6の2・6の3・3の1・とちのき学級さんが一生懸命作った作品を出品し、6の3児童が販売を担当してくれました。オープニングセレモニーに続き販売が始まると、ものすごい人でホールはいっぱい。中洲小にもたくさんの方が買い物に来てくれて大忙しでした。諏訪市で大切に



ているものづくり。こういう場があるということはとても意味のあることですね。みんなお疲れ様！



## もうすぐクリスマス！！

クリスマスに向けて子ども達はわくわくしている頃でしょうか。「そんなことしてるとサンタさん来ないよ！」なんて言葉は、何歳くらいまで通用するのでしょうかね^^毎年今頃になると、中学時代の担任の先生が「クリスマス、親は苦しみます」と言っていたことを思い出して笑ってしまいます。我が家でも下の子が小学生のうちには真夜中に枕元にプレゼントを置いていましたが、「知ってたよ。」と言われてからは、ちょっと寂しいですが楽になりました。私が子どもの頃、1回だけ真夜中に鈴の音が聞こえた気がした記憶があります。あれは夢だったのか両親がやってくれていたのか…聞けないまま今日に至っています。クリスマスにまつわるよい本もたくさん出版されています。私のお薦めは「急行 北極号」。お子さんというより、お父さん



絵と文：C. V. オールズバーク  
訳：村上 春樹

お母さんにぜひ読んでいただきたいなあと思います。

さて、我が家ではクリスマスケーキは買ったことがありません。毎年子どもと色々な形のケーキを手づくりすることを楽しんできました。男の子2人と作るケーキですから、形も味もお店のものとは比べものになりませんが、子ども達が自由にデコレーションしたケーキはどんなケーキよりも美味しく、一緒に作るだけで幸せな気持ちになったものです。(作り終わった後の生クリームのしぼり袋の取り合いで、毎回2人がくだらない争いをしていた頃が懐かしいです^^;) )



## 米Time誌が選ぶ「今年の顔」に

### グレタ・トゥーンベリさん

既にニュースなどでご存知の方も多いかと思いますが、スウェーデンの16歳の環境活動家で、2018年の夏にたった一人で環境保護を訴えるストライキを開始。その後この活動が世界中の若者の間で広がり、今年9月に世界各国で開催された環境デモには400万人以上もの人々が参加するストライキに発展しました。

夏休み中には、プラ問題について考えていただくお便りを出しましたが、子ども達の未来に大きくかかわる深刻な地球温暖化についても、二酸化炭素排出を少しでも減らせるよう、電気をつけっ放しにしない、使っていないコンセントを抜く、省エネ製品を選ぶ、暖房などの設定温度を調節する…等々毎日の生活の中で小さいことでも出来ることをやり続けることが大事なことだと思います。

